

若い力がまちを変える

ふらっとホーム2014inしろいし

市民と市長が、まちづくりについて意見を交換する「ふらっとホーム」。白石区では昨年11月2日、クラーク記念国際高等学校札幌白石キャンパスを会場に8人の対話者を迎えて開催。「若者とまちづくり～若い力がまちを変える～」 「冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致について」をテーマに、まちづくり活動を実践している若者など地域住民が活発に意見を交換し、これからのまちづくりについて語り合いました。



対話者から



いのうえ
井上さん

私の高校では、町内会の方とごみ拾いや交通安全啓発活動などを行っている。中学生の時にはこういった活動がなかったため、とてもいい経験となった。



まつざき
松崎さん

ボランティアは新たな発見や体験ができることが魅力。社会人になっても続けたいので、社会人向けのボランティア団体に関する情報を入手したい。

ボランティア活動を通して、地域の方々との交流が生まれた。ただ社会人なので、ボランティアのための時間が取りづらいのが悩み。



いなだ
稲田さん

ボランティアは自分のためでもある。自分が活動することで喜んでもらえるというのは誇りだと思うので、若い皆さんにもぜひ長く続けてもらいたい。

ボランティアを任務や義務と考えず、趣味と考えるくらいの方が長く続けられる。自分のスタイルで、肩に力を入れずに取り組むとよいのではないかな。



はしづめ
橋詰さん

オリンピック招致には今は反対。オリンピックがなくても観光客は増えると思うし、別のことのためにお金を使った方がよいのではないかな。

オリンピックに出場して、開催都市の素晴らしい雰囲気を感じることができた。その雰囲気をぜひ皆さんにも経験してほしい。

市長から



ふじもり
藤森さん

「ボランティアをしよう」と大げさに考えず、自分が行動したことでみんなから喜ばれるとうれしいというくらいの気持ちで、できることを重ねるのが大切です。オリンピックで世界トップの選手に会えるのは素晴らしい経験になると思います。併せて、開催後の施設の維持費や活用方法をきちんと考えなければなりません。



ほんだ
本田さん



やすかわ
安川さん



ますだ
増田さん



ささき
司会者 佐々木さん



たにえ
谷江 区長



うえだ
上田 市長

【ふらっとホームに関するお問い合わせ】 市民の声を聞く課 ☎211-2045 区総務企画課広聴係 ☎861-2410
ふらっとホームの詳細は、ホームページでご覧いただけます。HP www.city.sapporo.jp/city/mayor/towntalk/

広告

